

お話の世界を表現して楽しもう！

保育所 2歳児
【活動日】10~12月

ねらい

- 一つのお話を繰り返し聞いて楽しむ。
- 友だちとやり取りをしながら、絵本の中の世界を表現して楽しむ。

活動内容

- ① 『さんびきのこぶた』の絵本や紙芝居を繰り返し読み聞かせる。
- ② お話の手遊びをみんなで楽しむ。
- ③ 好きな役になって、繰り返しのフレーズをやり取りしながらごっこ遊びをする。



- ④ こぶたの家の絵を描いて遊ぶ。



- ⑤ 生活発表会で表現遊びとして発表をする。



園児の様子

- ・ 簡単なストーリーのあるお話が聞けるようになった子どもたち、特におおかみが登場するお話が好きで、『さんびきのこた』『おおかみと7ひきのこやき』等の絵本や紙芝居を繰り返し催促する。
- ・ 読み聞かせで物語に親しんでから、手遊びやごっこ遊びに発展させ、遊びの中で友達とセリフのやり取りを楽しんだ。
- ・ 生活発表会で表現遊びを発表してからも、役を変えているいろいろな役になりきり、お話の世界を楽しんだ。

★指導のポイント

- ◆ 遊びの中でも友達とのやり取りが増えてきた2歳児なので、表現遊びを通して『いーれーて!』『やーだーよ!』等言葉でのやり取りが楽しめるようにした。
- ◆ 実際に藁を触ってみたり、お家の絵をみんなで描くことで、よりお話の世界に入り込んで親しめるようにした。
- ◆ いろいろなパターンのお話を読み聞かせることで、物語の広がりや想像できるようにした。

資料

紙芝居『さんびきのこぶた』（川崎大治／脚本 福田岩緒／絵 童心社）
はじめてのめいさくえほん『さんびきのこぶた』（いもとようこ／作・絵 岩波書店）